

56. 南イサーン ナコーンラーチャシーマー県 (コラート) Nakhon Ratchasima

バンコクから 259 km
車で 約3時間半
バスで 約4時間
鉄道で 約5時間



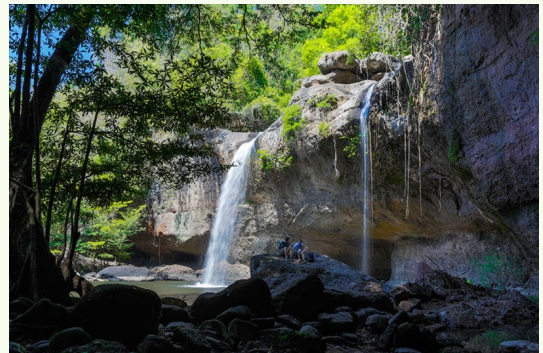
バンコクから北東へ約259キロメートル、タイ東北地方（イサーン）最大の都市にしてその玄関口に位置するナコーンラーチャシーマー（通称コラート）は、イサーン地方ならではの人の温かみ、のどかな風景、辛くておいしい料理を楽しむことができる街です。また周辺は奥深い歴史を有する地域としても知られ、ピマーイやパノムワンなどクメール王朝（現在のカンボジア）時代の貴重な遺跡群、バーン・ブラサートで発掘された先史時代の墳墓などが有名。

一方、世界自然遺産・カオヤイ国立公園の豊かな森林が広がる県西部は、数々の美しい滝や、象、サンバーシカ、ホエシカといった野生動物、サイチョウなど希少な野鳥が見られ、トレッキングやバード・ウォッチングなどにおすすめです。

近年は公園へのアクセスに便利なパークチョン市にもリゾートホテルやゴルフ場、観光牧場やワイナリーなどがつくられ、注目されています。また、パクトンチャイ・シルク村、ダーン・クイアン陶器村などでつくられる伝統工芸品も人気です。

◆世界自然遺産・カオヤイ国立公園はその85%が森林に覆われ約 95種の樹木から成ります。公園内の約 40kmのハイキング道では様々な植物相、動物相を観察しながら散策ができます。伸び ゆく蔓植物や種類豊かな蘭、膨大な数のイチジクの樹、籐、ヤシ、野生ショウガなどが織りなす美しい眺望のほか、多様な動物相が見られ、野生のゾウやトラ、その他絶滅の危機に瀕した哺乳動物が生息するタイ国内でも数少ない地区のひとつです。サイチョウの仲間やズアカキネバドリなど美しく希少な野鳥が生息し有数のバードウォッチング・スポットとしても人気です。

◆モー夫人とは、ナコーン・ラーチャシーマー県の市内にあるターオ・スラナーリー記念碑で表彰されている偉大なタイのヒロインです。記念碑は、街の人々を守るモー夫人の守護霊を宿した聖地にもなっています。コラート(現在のナコーンラーチャシーマー県)は、領主がバンコクに出かけていた留守中に、現在のラオスからの侵略を受けます。その時に、領民と協力してラオス軍撃破に活躍したのがモー夫人でした。ラーマ3世にその功績を称えられ、後に「ターオ・スラナーリー」の称号を与えられました。彼女のこうした慈悲深い精神と勇敢さは、愛国者として尊敬されていて、参拝者が絶えません。参拝者の多くは、合格祈願や開運、心願成就をお願いします。



◆ナコンラーチャシーマー県ピマーイは国内最大規模のクメール遺跡が残る町。ピマーイ歴史公園では、クメール風の顔立ちをした仏陀やヒンドゥー教の神々の姿が彫られた神殿を見学することができます。ピマーイ歴史公園の遺跡群は、カンボジアのアンコールワットのモデルになったともいわれ、タイ東北部の小国家とクメール王朝をつなぐ宗教的な意味合いのある場所だったと伝えられています。



ダン・クィアン陶器村



ナイトマーケット



カオヤイのゴルフリゾート

タイ東北部の郷土料理「イサーン料理」



コラート風薬そば（パッタ



ソムタム



ラープ



ガイヤーン